

議 会 運 営 委 員 会

日 時：平成19年12月21日（金）

相模原市議会

議 会 運 営 委 員 会 会 議 録		
平成１９年１２月２１日		開 会
		午後４時０５分
		閉 会
		午後４時２９分
出席者	委員	加 藤 明 徳 東 條 恵美子 △米 山 定 克 阿 部 善 博 中 村 昌 治 江 成 直 士 小 池 義 和 大 沢 洋 子 久保田 隼 夫 ○岸 浪 孝 志 藤 井 克 彦
	議員	議長 稲 垣 稔 副議長 大 上 和 夫
欠席者	な し	
説明のため出席者	な し	
事務局職員	今田議会事務局長 佐藤議事調査課長 河本同課議事班担当課長 佐藤同課同班主幹 今村同課同班主幹 小宮同課同班副主幹 中村同課調査班担当課長 田中庶務課長	

協 議 事 項	3月定例会の招集予定について その他
傍 聴 者	あり
署 名	委員長 岸 浪 孝 志

午後4時05分 開会

○岸浪委員長 ただいまから議会運営委員会を開会する。

出席委員は11名で定足数に達している。

お諮りする。本日の委員会傍聴を許可することに異議ないか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○岸浪委員長 異議ないので、これを許可する。

この際、議長から発言を求められているので、願います。

○稲垣議長 11月21日の招集で、本日まで31日間にわたって、12月定例会、おかげさまで付議された件、すべて議了することができた。議運の皆様方には、その間、追加議案等いろいろな場面で審議を煩わし、尽力いただき、おかげさまでスムーズに、きょう無事に終えることができた。改めて感謝する。

また、私ごとで恐縮だが、この間、マスコミ等にいろいろ報道された件についても、経過報告をせよという提案をもらい、その機会を与えてもらったことに感謝すると同時に、そのことについて、皆様方にいろいろ手をかけさせ、迷惑をかけたことを改めておわびしながら、今定例会に対するおわびと、私ごとのおわびと、皆様方に感謝のあいさつをしたいと思う。ことしもあと、わずかである。どうぞ御自愛いただき、よい年を迎えられることを祈念しながら、あいさつとする。

○岸浪委員長 これより日程に入る。

—————◇○○◇—————

3月定例会の招集予定について

○岸浪委員長 3月定例会の招集予定についてを議題とする。

事務局から説明させる。

事務局長。

○今田議会事務局長 お手元の資料1をごらんいただきたい。平成20年3月定例会の日程について説明する。

この件については、今期定例会の開会前に行われた議運の中で言った日程案と同様となっているが、改めて、確認の意味で説明する。

初日だが、2月19日火曜日である。翌20日が代表質問・個人質疑、

一般質問通告期限、いずれも午後５時となっている。３月３日から７日まで本会議２日目から６日目までの日程が入っており、３日、４日が代表質問・個人質疑、５日、６日、７日が一般質問の予定である。翌週の３月１１日火曜日総務委員会、１２日環境経済委員会、１３日民生委員会、１４日建設委員会、翌週１７日月曜日が文教委員会である。最終日は３月２６日になる。なお、３月定例会開会前の議運は、２月１３日水曜日、午前９時３０分から予定している。

○岸浪委員長 ただいまの説明に対して、質疑、発言があったら願います。

いいか。――

ないようなので、事務局の説明のとおり決定する。

—————◇○○◇—————

その他

○岸浪委員長 その他についてを議題とする。

事務局から説明させる。

議事調査課長。

○佐藤議事調査課長 資料２をごらんいただきたい。委員会会議録の公開だが、去る１１月１５日の議運で協議し、確認してもらっている部分である。

情報公開請求の手続を省いた中で会議録を公開するという内容で、公開の内容について資料２のとおりまとめたので説明する。

公開する会議録だが、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会、以上３点である。

公開対象年度は、平成１９年度以降ということで、具体的には、常任、特別委員会は６月定例会以降、議会運営委員会は５月１７日以降の会議録と考えている。

公開時期だが、平成２０年１月１５日をもって、情報公開請求を経ないで、配架した会議録を見られるように手続したいと考えている。

会議録というのは、記述部分と資料の部分を合わせて会議録となっており、今回、配架する部分は、記述部分の写しのみということで了解しても

raitai。配架箇所だが、議会図書室、市役所本庁舎の行政資料コーナー、城山総合事務所城山行政コーナー、津久井総合事務所と相模湖総合事務所と藤野総合事務所の行政資料コーナーの6カ所に配架していきたいと考えている。

配架方法だが、常任委員会は委員会別に配架する。特別委員会は、委員会の開催日数が少ないこともあり、同一のファイルで配架する。議会運営委員会は単独のファイルとなるが、資料もあわせて配架したいと考えている。

配架時期だが、一斉配架については、平成20年1月15日を考えているが、それ以降の配架時期についての基本的な考え方は、常任委員会は、次期定例会初日の前日と考えている。先ほど説明した3月定例会の会議日程の仮案で言うと、2月19日が初日なので、2月18日に配架することである。特別委員会と議会運営委員会については、当該委員会を開催した後の2カ月以内と考えている。最大2カ月で、でき次第の配架ということで、特別委員会と議会運営委員会については、一時期ではなく、でき次第のばらばらの時期に配架を考えている。

委員会の会議録の公開については、以上説明したように考えているので、確認してもらいたい。

○岸浪委員長 前回の議運の中でいろいろ意見をもらった内容について、事務局から説明があった。委員会会議録の公開の取り扱いについては、今説明した内容でいいか。何か発言があったらお願いします。

共産党。

○藤井委員 2の公開対象年度、平成19年度以降というのは、情報公開の請求手続をしなくても、こちらから配架しておくのが19年度以降という意味だと思うが、その確認と、前回、19年度以降にするというふうに決めたのか、記憶が定かでないので、その確認をしたい。

それから、4の会議録のうち記述部分の写しという意味がよくわからなかったなので、どういう意味なのか説明をお願いしたい。

○岸浪委員長 議事調査課長。

○佐藤議事調査課長 19年度以降の会議録の写しということで、常任、特別委員会については6月定例会以降、議運については5月17日以

降の会議録を配架する。この分については、情報公開手続もなく、自由に見てもらいたいということである。

会議録の記述部分の関係だが、会議録については、資料を含めて会議録と呼んでおり、記述部分というのは、皆さんのやりとり、質疑の部分を記録している会議録の一部という部分で記述部分の写し、要するに、資料がないというふうに理解してもらえればいいと思う。

○岸浪委員長 共産党。

○藤井委員 前回、19年度というふうに決めたのか。

○岸浪委員長 私の方から意見として出された内容で、19年度からというふうに理解して6月から、議運は5月から、先ほど説明があったとおりである。

無所属クラブ。

○東條委員 5に特別委員会は同一ファイルと書かれているが、定期的に、特別委員会が開催されるのは、ばらばらである。それを2カ月以内ということで、ファイルに順次とじていくような形でやるのか。

○岸浪委員長 議事調査課長。

○佐藤議事調査課長 誤解があったようで、大変申しわけない。例えば特別委員会は、この1つのファイルにつづるという意味で、このファイルの中には、見出しというか、インデックスをつけて、何々委員会というふうに、つづっていきたいと思っている。それで順次、委員会の会議録ができた部分については、そこに編綴していくという考えである。

○岸浪委員長 新政クラブ。

○阿部委員 6の配架時期の常任委員会だが、次期定例会初日の前日ということだが、希望としては、市民の皆さんももちろんそうだが、我々も早ければ早い方がいいのは当たり前で、正確さも大事だが、そういう意図で、随時、努力しているところだと思うので、できれば次期定例会初日の前日までということにしてほしいと思うが、何か理由があるのか。

○岸浪委員長 議事調査課長。

○佐藤議事調査課長 実を言うと、現在の会議録の完成時期は次期定例会の委員会までということで作業スケジュールを組んでやっているが、そこまでだといろいろな意見があるかということで、本会議が始まる前ま

でに配架しようというのが、前日と決めた理由の一つである。

確かに、早ければ早いほどいいということで努力はしているが、例えば一般のところに配架するときは、固有名詞とか、いろいろな部分についても正確性を期さなければいけないということがあって、時間がかかってしまっているのが一つと、本会議の会議録を優先してつくっているということが一番大きな理由になってしまう。ただ、なるべく早い時期に提供したいとは考えている。

○岸浪委員長 新政クラブ。

○阿部委員 現状はわかったが、文言だけ見て、この紙がどういう位置づけなのかというのもあると思うが、例えば委員会初日が月曜日とか、その前に議運が行われていて、その時期にはこれがないということもあったりして、その辺を考えると、前日という言い方よりも、やはり、今努力している現状があるので、その点も含んでもらえたらということである。

○岸浪委員長 議事調査課長。

○佐藤議事調査課長 確かに前日ということになると、日曜日とか、土曜日とか、祝日に該当する可能性もあるので、前日までということで、運用上やりたいと思っている。

○岸浪委員長 委員長がいろいろ言うのはおかしいが、常任委員会の配架時期は、定例会の1週間前の議運開催日にしたらどうか。

議事調査課長。

○佐藤議事調査課長 配架時期については、今まで次期定例会の委員会の日までという中で作業を進めてきており、今回、とりあえず、この時期までに上げようという第一段階の中での作業スケジュールを組んだ。それがあともう一週間ということになると、再度、調整しないと、この場でその日までというふうには言えない。なるべく2カ月以内ということなので、会議録ができていれば配架することには変わらないので、できるだけ努力して、早い時期に配架できるようにしていきたい。

○岸浪委員長 いいか。――

では、この部分については確認してもらった。

そのほか、何か発言があったらお願いします。

共産党。

○藤井委員 議事日程だが、1つは、予算、決算が行われる3月と9月の議会は、代表質問・個人質疑の日程は2日間、6月と12月は1日というふうに組まれているが、議案についての質疑だけではなくて、市政全般、その他もろもろも含めて代表質問だというふうになったということを考えてときに、予算、決算は2日で、その他が1日という根拠がどれほどあるのかということを感じている。1日でやった場合には、今も会派の大きさの順番でやるから、我が日本共産党はいつも最後になるが、6月と12月はいつも5時過ぎる。そういうことをずっとやっていくということでもいいのか。やはり6月や12月も代表質問・個人質疑は2日間とるべきではないかと思うが、今後の問題として、いかがか。

もう一つは、この会議の場で何回か言ってきた一般質問と常任委員会の議案審査の日程の前後の関係だが、今の新しい仕組みのように、代表質問と一般質問をぶっ続けで5日間やって、最後に本会議1日という日程は本当に合理的なのだろうかということ、やはり真剣に検討したい。皆さんは本当にどう考えているのか。私たちは見直すべきだと思っているが、何回か言ってきたので、何かの機会に取り上げてもらえたらと思っている。

○岸浪委員長 今の2件は、きょうの議論でなくてもいいということか。――

6月と12月の代表質問・個人質疑の日程を1日とっているが、2日にしたらどうかという意見と、各定例会において、代表質問・個人質疑から一般質問まで連続で開催されているが、この辺について、皆さんがどう考えているのかという2点の提案があった。議論については、本日ということではなくて、別途そういうことを取り上げてもらいたいということだが、とりあえず、何か意見なり、発言趣旨なりについて伺いたい。

新政クラブ。

○中村委員 趣旨は承知した。あわせて、決算特別委員会を設置してこうという動きもあるので、決算特別委員会の設置を含めた中で、やはり最善の議会日程がとれるように、3月については決まっているから、時間をかけ、各会派で調整をしていくべきだと思うし、私たちも調整していきたいと思う。

○岸浪委員長 無所属クラブ。

○東條委員 今、共産党は6月、12月も2日という話をしていたが、私は代表質問そのものが、6月、12月、今のままでいいのかと思っている。一般質問なのか代表質問なのかというところがすごくあいまいになってきているということが、この1年やって、明らかになった。代表質問そのものについても考えていかなければいけないのではないかと思いますので、それを含めて、もう1回、検討してもらえるとうれしく思う。

○岸浪委員長 ほかにないか。――

貴重な意見をもらった。

新政クラブからは、決算特別委員会の中で、あわせて検討してみたらという意見ももらったので、その辺を参考にしながら進めていきたいと思う。

次回の議会運営委員会は、議会だよりと決算特別委員会の設置についてを中心にした内容で、1月22日、午前9時30分に開会したいと思う。

以上で議会運営委員会を閉会する。

午後4時29分 閉会